

令和4年2月吉日

子ども家庭センターゆめわかば 保護者各位

子ども家庭支援センターゆめわかば
園長 徳永 多江子

「放課後等デイサービス自己評価」の結果について

まだまだ厳しい寒さの続く日が続いておりますが、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、「放課後等デイサービス自己評価」について、お忙しい中ご協力いただき誠にありがとうございました。コロナ禍の状況が続く中ではありますが、概ね高い評価の回答をいただきました。つきましては、課題となるご意見がありましたので、報告させていただきます。

○職員の配置数について

コロナ禍の下、保護者の方々にも蔓延防止のご協力をいただき、本当にありがとうございました。現在、職員の配置基準に関しては満たしている所ではありますが、お子さんの状態に合わせて、適切な支援や介助が行えるよう、安全体制のもと対応していきます。

○放課後等児童クラブや児童館との交流の機会について

「どちらでもない」のご意見や、「この状況下では難しいと思う」等のご意見をいただきました。新型コロナウイルスの感染防止対策に伴い、園外でのイベント参加などを自粛し不特定多数の接触を避けながらの実践となっている経緯がありました。今後も感染防止に努めながら、公共の場などの利用を含め、必要に応じて交流の場を広げていくことを検討していきます。

○緊急時等の対応について

事業所内で、活動の一環として隣接するみらいと共同での避難訓練（地震・火事を想定）や、消防署立ち合いの元での避難訓練を実施しております。また、新型コロナウイルス感染対策として、県外移動後の対応や濃厚接触時等についての書面の配布を致しました。問い合わせやご報告など、連携を図りながら取り組んでいただいたことに心より感謝申し上げます。その他防犯、緊急時等に関しましては、マニュアルに基づき今後も迅速に対応していくと共に、保護者への周知、絶命を随時行っていきたくと考えています。

保護者の皆さまからのご意見を参考にしていきながら、安心して通える場となるよう、職員一同努めていきます。今後ともよろしくお願い致します。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:2022年2月25日

事業所名:子ども家庭支援センターゆめわかば

保護者等数(児童数) 25 回収数 15 割合 60 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15				
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	3		・もう少し先生の数が増えればよいのと感じる	・職員の配置基準については基準を満たしている。 ・豊かな活動につなげられるよう、職員配置を今後も検討していきます。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	1			・段差などの無いよう室内環境を作っている。 ・利用する児に合わせて、トイレに補助棒の設置をするなどの取り組みをしている。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	15				
	⑤ 活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	14	1			・子どもたちの意見から継続しての活動を意図的に入れる場合もあるが、今後も様々な活動に触れられるよう、取り組んでいきたい。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	8	2	・コロナの中では交流の機会は難しいと思う	・公共施設や外部のイベント参加等で共有する機会もあるが、状況に応じた活動を検討したい。 ・ジャンプ活動などで成人分野等との交流の取り組みをしている。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15				
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	1			・毎月の職員会議や毎日の活動後の職員間での振り返り等で子どもの状況や実践内での支援の検討などを行っている。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15				
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	2			・親の会開催にあたり、密を避けての実施となり回数を減少することとなった。 オンラインでの親の会や、クリスマスでのプレゼント等取り組みを行っている。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	3			・保護者・子どもの困り感、苦情などに関して、職員間で対応できるよう努めているが、今後も安心して登園ができるように支援を行っていく。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	2			・登園時や迎え時に活動での様子や、家庭での様子を聞き取る中で、情報交換や共有を丁寧に行っていく。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	1			・保護者への送迎時の説明や、お便りや配布物を通しての連絡・対応を行っている。
非常時 等の 対応	⑭ 個人情報に十分注意しているか	13	2			・年度初めに同意書を交わしている。個人情報の共有が必要な際には、都度保護者に再確認を行っている。
	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	2	1		・コロナウイルスに関する対応に関して、配布と周知を行った。非常時に対するマニュアルや対応を今後も周知、説明していく。
満足 度	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14		1		・火災、地震に備え定期的な避難訓練を消防署立ち合いの元行っている。また、定期的に活動内でも避難訓練を取り入れている。今後も安全確保に努めていく。
	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	14	1			・楽しく遊べる場としてだけでなく、安心できる場所・気持ちの発散ができる場所として今後も活動を提供していきたい。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	15				

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

令和4年2月吉日

子ども家庭支援センターゆめわかば 関係者各位

子ども家庭支援センターゆめわかば
園長 徳永 多江子

「放課後等デイサービス事業自己評価」の結果について（報告）

梅花の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所における「放課後等デイサービス自己評価」の実施に伴い、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。この結果による環境、体制整備、業務改善、支援の提供、非常時の対応などについて更なる改善を見出す機会となりました。

特に体制整備事項の件に於いては、業務に追われる中、コロナウィルスなどの対応もする中で連携を図り、子どもの状態の把握や分析会議の実施、活動のねらい検討と質の向上に努めていただきました。また、子ども及び家族支援に関してもご尽力をいただき、保護者からの高い評価をいただいております。今後も職員の配置に関して、適正に保てるように検討を続けていきたいと考えています。

次に関係機関との連携について、子どもを取り巻く環境の中で、迅速かつ適切な対応が必要とされています。個人、事業所内で抱えることなく、引き続き報告・連絡・相談を意識して取り組んでいただきますようよろしくお願い致します。

その他、改善目標として、広場移動の際の階段等事業所の設備面、コロナ渦での他事業所などとの交流についての意見が挙げられました。感染対策や、ゆめの樹、ゆめの森などとも連携を図りながら、交流の機会も再開していければと考えています。事業運営する上で、課題となる事項がある際には、職員間で声を上げて検討を重ねていき、柔軟性のある事業所となるようにと考えています。今後とも、皆様のご意見、ご協力のほどよろしくお願い致します。

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:2022年2月25日

事業所名: 子ども家庭支援センターゆめわかば

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	2	職員の配置数は適切であるか		○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・あるものを使って対応などはしている	・下の広場に向かう際の階段が不便な場合がある
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・職朝、職員会議、実践後の振り返りの場を利用	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・保護者アンケートの結果を集約後、職員間で回覧	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・法人ホームページにて公開	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・オンライン研修が広まり、法人研修もオンラインでの開催を行うことができた	・事業所内研修の開催が数回となってしまったため、議題などを聞き取りながら読み合わせ以外の形でも取り組んでいきたい
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・月の活動計画を作る際にスタッフ同士での意見交換あり	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・夏・冬長期休暇前の職員会議や、毎日の職朝等を使って検討している	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		・その日のポイントや大事にしたい部分を共有し、実践に臨めるようにしている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・実践後に振り返りの場を設けて実施している	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・振り返りを通しての情報共有の後記録に臨むよう努めた。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・保護者との面談やアンケートを使用し子供の成長や課題について話し合いをしている	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	○					

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・保護者や学校のおたよりなどを基に情報共有に努めた。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・保護者を介して、受診時の状況や診断結果、診断書等を状況に応じて共有した	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・保護者の同意を得た後移行先などへの情報提供を行っている。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか				・県子ども療育センターと連携	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・公共施設や公園などで接する機会がある。	・コロナ禍の中で難しい場面ではあるが、感染防止に努めながらの機会作りを模索する。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
保護者への説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・職員間での対策会議や、専門機関、法人内での相談を行い対応している。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		・毎月のお便りや掲示を利用	
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35 個人情報に十分注意しているか	○				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・個別の声掛けでの対応を行い、職員間で再度確認を行っている。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・コロナウイルスに関して改めて保護者へ資料配布などを行った	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・事業所内での対応など、実践後の場で再確認する場を設けることができた	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○			
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・小さなことでも共有を行った。発生後に職員間で素早い周知ができた。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)